

愛を演じて ベティ・ニールズ選集 15 (ハーレクイン・イメージ)



発売日: 2017年8月16日

出版: ハーレクイン

著者: ベティ・ニールズ

ページ: 166

恋にめざめた乙女に求められたのは、愛を感じるのではなく、演じること。

ロンドンの病院で働く二十歳の見習い看護師ベネチアは、近くの店の爆弾騒ぎで腕を負傷し、かの著名なオランダ人脳外科医デュアルト・ター・ラーン ルティンガ教授に処置してもらうことに。かすかな意識のなか見上げた教授のハンサムな顔　そのとき、乙女の小さな恋は始まったのかもしれない。やがて、唯一の家族だった祖母が急死し一人残されたベネチアに、彼女の気持ちを知ってか知らずか、教授が突然プロポーズをしてきた。オランダで後見することになった孤児の少女が手に余り、模範的な家庭生活を示すために、妻役を演じてほしいというのだ。愛のない結婚は本望ではないと、泣く泣く拒むベネチアだったが.....。

唯一無二の作風で愛されるベティ・ニールズの選集をお贈りします。年上の教授に淡い恋心を抱いたのもつかのま、愛の介在しない結婚を提案されたベネチア。祖母亡き今、寂しい身の上を思うと家族は欲しいけれど、形ばかりの偽りとは哀しい.....。切ない葛藤の物語。

<https://k2s.cc/file/dc8708c9e64ad/eiL2MIJle.pdf.rar>